

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【公表番号】特表2005-526548(P2005-526548A)

【公表日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2005-035

【出願番号】特願2003-574017(P2003-574017)

【国際特許分類】

<b>A 4 7 L</b>	<b>13/16</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>D 0 4 H</b>	<b>1/70</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>D 0 6 M</b>	<b>11/46</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>D 0 6 M</b>	<b>11/76</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>D 0 6 M</b>	<b>11/79</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

<b>A 4 7 L</b>	<b>13/16</b>	<b>A</b>
<b>D 0 4 H</b>	<b>1/70</b>	<b>Z</b>
<b>D 0 6 M</b>	<b>11/46</b>	
<b>D 0 6 M</b>	<b>11/76</b>	
<b>D 0 6 M</b>	<b>11/79</b>	

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月14日(2006.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

小さい粒子及び大きい粒子を捕捉するためのワイプであって、

第1及び第2の対向した主たる表面を備え、一般的に均一な厚さ及び密度を有する不織布材料製の单一の一枚シート、

前記第1の主たる表面上に設けられた多数個の別個の一般的にドーム形の隆起領域であって、側面が傾斜している隆起領域、

前記第1の主たる表面上に設けられた、複数の谷からなる連続した線状アレイ、

前記第1の主たる表面上の複数の谷の内部にあって露出した接着剤、

前記隆起領域に対応しあつそれらの領域に符合した、前記第2の主たる表面上に設けられた多数個の別個のポケット

を含んでなるワイプ。

【請求項2】

三次元の表面形態を有する接着性ワイプであって、

(a) 一般的に均一な厚さ及び密度を有する不織布材料製の单一の連続した一枚シートであって、複数の谷からなる線状アレイによってそれぞれが分離された、多数個の規則的に離間された別個の隆起領域から形成された第1の主たる表面と、前記第1の主たる表面に對向したものであって、多数個の別個のポケットを有しあつそれぞれのポケットが一般的に前記ワイプの第1の主たる表面上の対応隆起領域の外形に追従している第2の主たる表面とを有しているシート、及び

(b) 前記ワイプの第1の主たる表面に対して、複数の谷からなる線状アレイの領域において選択的に適用されたものであって、前記ワイプの第1の主たる表面上において不連続

な相互に連結した接着剤パターンを形成している接着剤を含んでなる接着性ワイプ。